

インターネットの使いかた

● はじめてインターネットを使うときは

オンラインサインアップをする

お買い上げ後はオンラインサインアップ（無料）を行っていただく必要があります。オンラインサインアップを行わない場合、ウィルコム「CLUB AIR-EDGE」を利用することができません。オンラインサインアップの詳細については、「オンラインサインアップをする」（54ページ）をご参照ください。

● インターネット機能について

本機に搭載されたOperaブラウザ（「Operaブラウザについて」82ページ）によって、簡単な操作でWebページをお楽しみいただけます。

- Webページから画像やメロディをダウンロードし、本機で画像やメロディを壁紙や着信メロディとして利用することができます（「ダウンロードのしかた」85ページ）。
- ウィルコム「CLUB AIR-EDGE」にアクセスすることで、ウィルコムの電話向けに作られたさまざまなコンテンツをお楽しみいただけます（「Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする」83ページ）。
- 一般プロバイダーを利用したインターネットへのアクセスも可能です（「ダイヤルアップを設定する」100ページ）。

● ご注意

- インターネットの説明ページで本書に掲載されている画面のレイアウトや表示内容は、ひとつの例であり、変更される場合があります。
- Webページには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。ご利用に関してはご注意ください。お願いいたします。
- Webページの表示は、電波状況やインターネットの混雑によって時間がかかる場合があります。
- パケット方式でインターネットに接続すると、お客様が契約されている料金コースによってはパケットを送受信するたびに料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください。
- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。
- PIAFS方式でインターネットに接続すると、接続中は通信料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください。

● お知らせ

- OperaブラウザでWebページを表示するときサーバーから受信した情報は、本機に一時的に保存されます。これをキャッシュといいます。
 - ・ OperaブラウザからWebページにアクセスするとメインディスプレイに「」が点滅します。Operaブラウザが起動している間（キャッシュから表示したり、「保存ページ」（90ページ）を表示する場合を含む）は、「」が表示されます。

Opera社のサーバーサービス、パソコン版Operaについては下記までお問い合わせください。

Opera公式Webサイト : <http://jp.opera.com/>

メールフォームによるお問い合わせ : <http://jp.opera.com/contact/?selected=oss>

インターネットを使うための接続先を設定する

本機では、インターネットの接続先（アカウント）を切り替えて利用することができます。一般プロバイダーやお客様の会社などのネットワークからインターネットに接続できます。詳細については、「ダイヤルアップを設定する」（100ページ）をご参照ください。

セキュリティ通信について

Operaブラウザでは特別な操作なしで、SSL（Secure Sockets Layer）やTLS（Transport Layer Security）に対応したWebページを表示することができます。SSLやTLSに対応したページを利用すると、例えば、お買い物をされるとき、お客様の住所や電話番号、クレジットカード番号などの大事な個人情報を本機から送信しても、第三者に見られたり、盗まれたりしないよう保護されます。

● ご注意

- 当社は、お客様に対しSSL/TLS対応ページの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。お客様ご自身の責任と判断により、SSL/TLS対応ページをご利用ください。

● お知らせ

- Operaブラウザは、URLが「https://～」で始まるWebページにアクセスしたときに、SSL/TLS対応ページと判断し、SSL/TLSの認証が完了すると、画面上に「」を表示してお知らせします。また、SSL/TLS対応ページから通常のページへ移動する場合や、逆に通常のページからSSL/TLS対応ページへ移動する場合、SSL/TLS通信を開始/終了するかどうかの確認画面が表示されます。
- SSL/TLSページにアクセスするために必要なCA証明書について、Opera(WEB)メニューから確認したり、有効/無効を設定することができます（「Operaブラウザの環境設定」94ページ）。

SSL通信開始 確認画面

SSL通信を開始しますか？

1 はい
2 いいえ

■ 端末情報の通知

Webページによってはサービスの提供のために、お客様の位置情報、電話番号、メールアドレスの通知を要求する場合があります。このような場合には、情報を送信するかどうかの確認画面を表示して注意を促します。

位置情報通知画面

位置情報を通知しますか？ 送信先：...

1 はい
2 いいえ

電話番号通知画面

電話番号を通知しますか？ 送信先：...

1 はい
2 いいえ

メールアドレス通知画面

メールアドレスを通知しますか？ 送信先：...

1 はい
2 いいえ

● ご注意

- インターネット上で端末情報（電話番号やEメールアドレスなど）を送信すると、場合によっては第三者に知られてしまう可能性があります。あらかじめご了承ください。
- インターネット上には、上記の場合のほかにも、お客様のメールアドレスなどを入力できる掲示板などが存在しますが、個人情報の取り扱いには十分にご注意ください。
- 確認画面は実際と異なる場合があります。

● Operaブラウザについて

Operaブラウザは、携帯電話やウィルコム電話向けに作成されたWebページのほか、パソコン向けに作成されたWebページも表示することができます。Operaブラウザのお問い合わせ先については、80ページをご参照ください。

● ● ご注意

- パソコン向けのWebページでは、一部表示できない場合があります。また、インターネット上のCGI（掲示板など、ブラウザからの要求でサーバーに保存されたプログラムを実行するしくみ）では、一部利用できない場合があります。
- お客様のご利用環境や個別の情報サービスの内容までは保証いたしかねますので、Webページの検証や動作保証はいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- FLASHを使用しているWebページは表示できません。
- 操作ロックの「Opera」（143ページ）が「禁止」に設定されているときは、ご利用の際に暗証番号を入力する必要があります。
- 管理者ロックの「ブックマーク限定WEB接続」（156ページ）が「限定」に設定されているときは、ブックマークに登録されていないURLへの接続はできません。

表示モード

Operaブラウザには、多くのWebページを快適に表示するため、以下の3種類の表示モードが用意されています。

・「ケータイモード」 ・「フルスクリーンモード」 ・「スモールスクリーンモード」

各表示モードによってWebページの表示のしかたが異なります。お好みの表示モードに切り替えてご利用ください。どの表示モードで表示しているかを画面上部のピクトの種類でお知らせします。表示モードの切り替えはOperaメニュー、またはWebページ表示中に行うことができます（「Opera（WEB）メニューからの環境設定」94ページ、「Operaブラウザの表示モードを切り替える」85ページ）。

ケータイモード

画面上部に「」が表示されます。

Webページを本機の画面サイズに合わせ、Webページの内容をすべて、幅240ドットに固定して表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、を押すだけでWebページをスクロールして表示できます。ただし、フレームを表示しません。

スクロール方向

フルスクリーンモード

画面上部に「」が表示されます。

Webページの内容をすべて、幅640ドットに固定して表示します。このモードではとを使い上下左右にページをスクロールして表示できます。フレームで分割されたページもそのまま表示できますが、ページ上のほとんどの要素がメインディスプレイ表示幅を超えて表示されるため、全体を把握できない場合があります。フレームで分割されたページの場合、「フレーム切り替え」でフレームを移動したり、1つのフレームのみを選択し新しいページとして表示させることができます（「Webページから移動する」91ページ）。

スクロール方向

スモールスクリーンモード

画面上部に「」が表示されます。

Webページを本機の画面サイズに合わせ、Webページの内容をすべて、幅240ドットにフォーマットし直して表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、を押すだけでWebページをスクロールして表示できます。また、フレームで分割されたページの場合、「フレーム切り替え」で1つのフレームのみを選択し、単ページでのみ表示させることができます（「Webページから移動する」91ページ）。

スクロール方向

● ● ご注意

- 表示モードを変更すると、Webページによっては、表示できない場合があります。

● お知らせ

- フレームページを表示中は、タイトルに「」が表示されます。



●Operaブラウザの基本操作

Operaブラウザの起動と終了

■Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする

Operaブラウザを起動し、ウィルコムが提供するポータルサイト「CLUB AIR-EDGE」にアクセスします。

待受画面で    「公式サイト」

 ご注意

- 「CLUB AIR-EDGE」にアクセスできない場合は、Operaブラウザの「接続先設定」(94ページ)を「CLUB AIR-EDGE」に設定し、ユーザーエージェントを「WILLCOM」に設定してください(「Webページ表示中の環境設定」96ページ)。

 お知らせ

- Webページ表示中のCLUB AIR-EDGEへのアクセスは、以下の手順で行います(ユーザーエージェントの設定にご注意ください)。
Webページ表示中に  【メニュー】  「移動」  「公式サイト」
- 通信中のメール受信設定を「起動」にしていると、インターネット利用中でもEメール/ライトメールが受信できます(「通信中のメール受信を設定する」167ページ)。

■Operaブラウザを終了する

Webページ表示中に  を2回押す

Operaブラウザを終了します。

 お知らせ

-  を1回押すと、表示画面はそのままオフラインになります。

Operaブラウザでの主なキー操作について

Operaブラウザを使ってインターネットにアクセスしたときのキー操作は、以下のとおりです。

	・フォーカスを移動します。 ・表示を上下に移動します。
	「ケータイモード」および「スモールスクリーンモード」の場合 「戻る」の役割をします。 ・フォーカスを移動します。 ・表示を左に移動します。
	「ケータイモード」および「スモールスクリーンモード」の場合 「進む」の役割をします。 ・フォーカスを移動します。 ・表示を右に移動します。
(PAGE) (PAGE)	フォーカス／表示を画面単位で上下に移動します。 (メモ/2) (サイドキー) を押すと、 (PAGE)、 (PAGE)で、画面を拡大・縮小（ズーム）することができます。
	「戻る」の役割をします。本機は表示したWebページの履歴を20件まで記録しており、すでに表示した前のページを表示することができます。
	・待受画面からOpera(WEB)メニュー（88ページ）を表示します。 ・待受画面から長く（1秒以上）押すと「ホーム」に設定されたページを表示します。 ・Webページ表示中に押すと、「ケータイモード」、「フルスクリーンモード」、または「スモールスクリーンモード」への切り替えができます（「Operaブラウザの表示モードを切り替える」85ページ）。
1.23 ~ 9.9999、 0.00、 *、 #	CLUB AIR-EDGEなど、ウィルコム電話や携帯向けのページで、数字付きのメニューが表示されている場合は、該当項目を選択します。文字入力にも使用します。
	「選択／決定」の役割をします。リンクなどにフォーカスを合わせた後、画面下部中央の操作ガイド表示エリアが【選択】や【OK】と表示されている場合に使用します。
	表示画面はそのままオフラインになります。オフライン状態で再度を押すと、Webページの表示を中止し、呼び出し元の画面に戻ります。
	Webページ表示中に、画面下部左端の操作ガイド表示エリアが【戻る】や【中止】になっている場合に使用します。
	Webページ表示中に、便利な操作ができるメニューを表示します。画面下部右端の操作ガイド表示エリアが【メニュー】などになっている場合に使用します。
(メモ/2) (サイドキー)	(PAGE)、 (PAGE)を画面の拡大・縮小として使用できるように切り替えます。

お知らせ

- 「ケータイモード」、「スモールスクリーンモード」でWebページを表示しているときは、Webページ表示中のリンクやボタンなどが左右に並んでいる場合でもで選択します。
- は、以下のようなWebページ上の表示に対しての決定ボタンとしても操作できます。

テキストボックス	チェックボックス	ラジオボタン	プルダウンメニュー
で目的のテキストボックスを選択し、【選択】◆文字を入力	で目的のチェックボックスを選択し、【選択】	で目的のラジオボタンを選択し、【選択】	で目的のプルダウンメニューを選択し、【選択】◆で目的の項目を選択し、【選択】

Operaブラウザの表示モードを切り替える

Webページを表示中に、表示モードを切り替えます。表示モードは画面上のピクトの種類でお知らせします（「表示モード」82ページ）。

Webページ表示中に ▶ **「ケータイモード」**、 **「フルスクリーンモード」**、または **「スモールスクリーンモード」**



●表示モードの切り替えは、Operaメニューからも行えます（「Opera（WEB）メニューからの環境設定」94ページ）。

ダウンロードのしかた

Operaブラウザからインターネット上の画像やメロディをダウンロードします。本機に対応した以下のファイル形式であれば、画像やメロディを壁紙や着信メロディとしてご使用いただけます。

- ・ダウンロードしたデータは、データの種類に応じてデータフォルダに保存されます（「保存できるデータの種類」113ページ）。microSDカードに直接ダウンロードすることはできません。
- ・インターネット上の画像やメロディの著作権を保護する目的で、データの一部には以下のような使用上の制限が課せられている場合があります。
 - ・Opera接続中のみのみ再生が可能で、データフォルダへの保存はできない。
 - ・ダウンロードしデータフォルダへの保存は可能だが、データフォルダから転送やEメール添付して送信することはできない。
- ・本機では再生、利用できないデータもダウンロードできます。

データ種別	Operaブラウザで表示／再生できるファイル形式
画像	JPEG、GIF、BMP、PNG
メロディ	feelsound(64和音のみ)、MIDI（SMFフォーマット0／1対応）

例：Webページ上にあるMIDIデータをダウンロードする

MIDIデータにフォーカスを合わせた状態で **「はい」** ▶ **保存ファイル名を入力し、**

「確定」



- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。
- ダウンロードした画像のファイル形式によっては、本機の最大表示色数で表示されない場合があります。また、本機のディスプレイ性能により、画像ファイルの持つ色を完全に表現できない場合があります。
- MIDIの形式によっては、正しく再生できないものもあります。
- 本機に保存した画像、メロディ、ページやブックマークなどの登録内容は消えることがあります。万一、登録内容が消失した場合でも当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- すでにデータフォルダに保存されているデータと同様の名前のデータをダウンロードした場合は警告メッセージが表示されます。この場合はデータ名を編集して保存することができます（下記「お知らせ」参照）。



- Webページ上で、ダウンロードを目的とせずに掲載されている画像やBGMも保存できる場合があります（「Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する」90ページ）。
- 画像の場合は、画像そのものかサムネイル表示がリンクになっている場合があります。
- 保存確認画面の表示は、データの種類によって異なります。本機で未対応のデータをダウンロードした場合、音楽データなどへのリンクを選択したときは、保存確認画面で **「はい」** を選択します。
- データを保存する際に、データのファイル名をお好みに編集することができます。

保存確認画面
(MIDIの場合)



ファイル保存画面



ブックマークについて

繰り返しアクセスしたいお気に入りのページをブックマークに登録しておく、次回から簡単な操作で、登録したページにアクセスすることができるようになります（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」86ページ）。

■ 表示中のWebページをブックマークに登録する

Webページを表示中に、表示しているページを「ブックマーク」に登録できます。ブックマークは100件まで登録できます。

Webページ表示中に

1 【メニュー】 ▶ 「ブックマーク登録」

以下の項目から選択します。

 (ブックマークNo.)	▶ ブックマークNo. (00～99) を入力し、  【選択】 ブックマークNo.を設定します。設定時には、00～99で空いている一番小さいブックマークNo.が自動的に表示されますが、変更することもできます。
 フォルダ登録	▶ フォルダを選択し、  【選択】 ブックマークを登録するフォルダを設定します。
 (タイトル)	▶ タイトルを入力または修正する ブックマークのタイトルを設定します。現在表示中のWebページのタイトルが自動的に表示されますが、タイトルを変更することもできます（全角、半角共に40文字まで）。
 URL (URL)	▶ URLを入力または修正する ブックマークのURLを設定します。現在表示中のWebページのURLが自動的に表示されますが、URLを変更することもできます（半角255文字まで）。

2 【登録】 または 【登録】

 ● ご注意

- すでに100件のブックマークが登録されている場合は、警告メッセージが表示された後ブラウザ画面に戻ります。
- データフォルダ／microSDカードに保存されているWebページを表示している場合は、ブックマークに登録できません。

 ● お知らせ

- ブックマークNo.の入力は以下の操作でも行えます。

空いている一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶  を押す
十の位を指定して、一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶  0 ~  9 (十の位) ▶ 

- 登録したブックマークの内容は、変更することができます（「ブックマークを編集する」93ページ）。

■ ブックマークに登録したWebページにアクセスする（ブックマーク一覧）

ブックマークに登録したWebページは、「ブックマーク一覧」（92ページ）で一覧表示し、選択して接続することができます。

待受画面で  ▶  「ブックマーク」 ▶ フォルダを選択 ▶ ブックマークを選択し、 【接続】

 ● お知らせ

- Webページ表示中に、ブックマーク一覧を呼び出してアクセスするには、以下の手順で行います。
Webページ表示中に  【メニュー】 ▶  「ブックマーク一覧」 ▶ フォルダを選択 ▶ ブックマークを選択し、 【接続】

Webページ上の情報を利用する

表示しているWebページ上にURLのリンクがある場合、そのURLを選択して $\blacksquare$ 【選択】を押すと、そのURLにジャンプします。Webページ上にEメールアドレスや電話番号のリンクがある場合には以下のように操作します。

Webページ表示中に **電話番号またはEメールアドレスへのリンクを選択し、 $\blacksquare$ 【選択】**

■Eメールアドレスの場合

以下の項目から選択します。

F7 Eメール作成	Webページ表示を中断し、選択したリンク先のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）」を作成して送信する」57ページ）。	
2 アドレス帳へ登録	F7 新規	選択したリンク先のEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」46ページ）。
	2 追加	◆（追加登録するアドレス帳の「名前」を入力し、$\blacksquare$【検索】◆）* アドレス帳を選択し、$\blacksquare$【選択】◆登録先を「Eメールアドレス1～3」から選択し、$\blacksquare$【選択】◆$\blacksquare$【登録】◆F7「はい」 *：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。 すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で$\blacksquare$【登録】を押すと、上書きされます。

上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。

■電話番号の場合

以下の項目から選択します。

F7 発信	◆ $\blacksquare$ 【発信】を押す	
	選択したリンク先の電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
2 ライトメール作成	選択したリンク先の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」64ページ）。	
3 アドレス帳へ登録	F7 新規	選択したリンク先の電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」46ページ）。
	2 追加	◆（追加登録するアドレス帳の「名前」を入力し、$\blacksquare$【検索】◆）* アドレス帳を選択し、$\blacksquare$【選択】◆登録先を「電話番号1～3」から選択し、$\blacksquare$【選択】◆$\blacksquare$【登録】◆F7「はい」 *：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で$\blacksquare$【登録】を押すと、上書きされます。

- ・位置情報通知機能のL機能（172ページ）が「ON」に設定され、Webページが位置情報を要求している場合は、位置情報付き電話番号リンクメニュー画面が表示されます。発信を行うと、通話先に位置情報が通知されます。
- ・上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。
- ・リンク先の電話番号に電話をかけたとき、 4 を押すごとに通話中の画面とWebページの画面を切り替えることができます。ただし、通話中に画面をWebページに切り替えても、Web操作は行えません。

● Opera(WEB)メニューについて

Operaブラウザを起動したときに表示されるOpera(WEB)メニューでは、さまざまな方法でWebページにアクセスしたり、環境設定をしたりすることができます。

Operaブラウザのメニューについて

待受画面で  を押す

Opera(WEB)
メニュー



以下の項目から選択します。

1 公式サイト	CLUB AIR-EDGEへアクセスします（「Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする」83ページ）。
2 ホーム	「ホーム」に登録したページへアクセスします。
3 ブックマーク	ブックマーク一覧を表示し、ブックマークに登録しているWebページへアクセスします（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」86ページ）。
4 RSSリーダー	事前に登録したWebページの更新の有無を確認したり、更新されたWebページを表示したりできます（「Webページの新着情報を確認する」97ページ）。
5 検索	検索したいキーワードを入力し、検索エンジンを選択してWebページにアクセスします。
6 URL入力	URLを入力してアクセスします。入力履歴を利用することもできます（「URLを入力または入力履歴からアクセスする」89ページ）。
7 ページ履歴	◆ 一覧から履歴を選択し、□【接続】 以前にアクセスしたWebページを表示します。 ページ履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが20件まで記録されます。20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
8 保存ページ	保存したページの一覧を表示します（「保存ページから表示する」90ページ）。
9 オンラインサインアップ	オンラインサインアップを行ったり、登録内容を確認したりすることができます（「オンラインサインアップをする」54ページ）。
10 設定	Operaブラウザの環境設定をします（「Opera(WEB)メニューからの環境設定」94ページ）。

お知らせ

- 2 「ホーム」には、お買い上げ時に「京セラサイトK」（<http://wx.kyocera.co.jp/sitek/>）が登録されていますが、お客様の好みで変更することができます（「Opera (WEB) メニューからの環境設定」94ページ、「Webページ表示中の環境設定」96ページ）。
- 2 「ホーム」に設定したページへアクセスするには、以下の手順でも行えます。

待受画面からアクセスする場合	待受画面で  を長く（1秒以上）押す
Webページ表示中にアクセスする場合	Webページ表示中に  【メニュー】 ◆  「移動」 ◆  「ホーム」

- ページ履歴の詳細を表示したり、削除するには、以下の操作を行います。

Opera(WEB)メニューで  「ページ履歴」 ◆  【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 詳細表示	Webページのタイトル名とURLを表示します。
2 削除	◆  「1件」、  「選択」、または  「全件」 ページの履歴を削除します（「各機能の情報を削除する」176ページ）。

■ URLを入力または入力履歴からアクセスする

URLを直接入力し、Webページにアクセスすることができます。URLの履歴は20件まで記録されます。その履歴を使ってアクセスしたり、履歴を編集してアクセスしたりすることもできます。

- ・URLに入力できる文字数は、半角255文字までです。
- ・URL入力画面では、「http://」は省略して入力することもできます。

待受画面で   **「URL入力」**

以下の項目から選択します。

URLを新たに入力する場合	▶ 「新規作成」 を選択し、 ☐ 【選択】 ▶ URLを入力し、 ☐ 【接続】
履歴をそのまま使う場合	▶ 一覧から履歴 を選択し、 ☐ 【選択】 ▶ ☐ 【接続】
履歴を編集する場合	▶ 一覧から履歴 を選択し、 ☐ 【選択】 ▶ URLを編集し、 ☐ 【接続】



● Webページ表示中にURLを入力して他のページにアクセスするには、以下の手順で行います。

- Webページ表示中に  **【メニュー】** ▶  **「移動」** ▶  **「URL入力」** ▶ **「新規作成」**を選択し、☐ **【選択】** ▶ URLを入力し、☐ **【接続】**
- URL入力履歴が20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
また、URL履歴一覧画面で任意に削除するには、以下の手順で行います。
URL履歴一覧画面で履歴を選択 ▶  **【削除】** ▶  **「1件」**、 **「選択」**、または  **「全件」**
以降の手順については「各機能の情報を削除する」(176ページ)をご参照ください。

URL履歴一覧画面

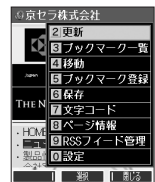


Webページ表示中のメニューについて

Webページ表示中にはメニューからさまざまな操作ができます。

Webページ表示中に  **【メニュー】**を押す

Webページ表示中のメニュー



以下の項目から選択します。

 進む	Webページ履歴の次のページに進みます。ただし、履歴がない場合は表示されません。	
 更新	表示しているWebページを最新の状態に更新します。	
 ブックマーク一覧	ブックマーク一覧を表示し、ブックマークに登録しているWebページへアクセスします（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」86ページ）。	
 移動	表示しているWebページから他のページにアクセスしたり、Webページ内の検索などを行うことができます（「Webページから移動する」91ページ）。	
 ブックマーク登録	現在表示しているページをブックマーク一覧に追加します（「表示中のWebページをブックマークに登録する」86ページ）。	
 保存	表示しているWebページ、Webページの背景画像、選択したWebページ上の画像、またはBGMを本機に保存します（「Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する」90ページ）。	
 文字コード お買い上げ時： 「自動選択」	 自動選択	通常は  「自動選択」 がご利用いただけますが、Webページによっては表示文字が文字化けを起こしてしまう場合があります。その際は、文字コードを変更してください。文字コードの設定は表示しているページにのみ適用され、ブラウザを終了したり、他のページを表示したりすると  「自動選択」 に戻ります。
	 Shift-JIS	
	 EUC-JP	
	 ISO-2022-JP	
 ページ情報	 URL表示	表示しているWebページについて以下の情報を表示します。 ・ ページタイトル（全角、半角共に255文字まで） ・ URL（半角255文字まで） ・ ページ全体サイズ
	 サーバー証明書	アクセスしたWebページ（サーバー）に登録されているCA証明書の詳細を表示します。SSL対応ページにアクセスしている場合のみ有効です。
 RSSフィード管理	RSSフィードの登録や一覧の表示、RSSサーバーの設定をすることができます（「RSSフィードの管理をする」99ページ）。	
 設定	Operaブラウザの環境設定をします（「Webページ表示中の環境設定」96ページ）。	

■ Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する

Webページに表示されている画像やBGM、また、Webページ全体を保存します。Webページはデータフォルダの「インターネットフォルダ」に保存され、インターネットに接続しないで表示することができます。

Webページ表示中のメニューで

「保存」を押す

以下の項目から選択します。

ページ (全体)	◆ 保存ページ名を入力または修正し、 【確定】 Webページを保存します。保存したWebページは「保存ページ」(90ページ) からインターネットに接続せずに表示できます。				
画像	◆ 画像を選択し、 【保存】 ◆ 保存画像名を入力または修正し、 【確定】 表示しているWebページ内の画像を選択し、保存します。Webページ中に画像がある場合のみ有効です。また、拡張子によっては画像として認識できない場合もあります。 ・画像の選択中は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。また、通常のWebページ表示での操作とは以下のような違いがあります。 <table><tr><td> 【キャンセル】 または 【戻る】</td><td>通常のWebページ表示に戻ります。</td></tr><tr><td></td><td>Webページ上にある画像を選択します。 「フルスクリーンモード」の場合は、 で左右の画像を選択できます。</td></tr></table>	【キャンセル】 または 【戻る】	通常のWebページ表示に戻ります。		Webページ上にある画像を選択します。 「フルスクリーンモード」の場合は、 で左右の画像を選択できます。
【キャンセル】 または 【戻る】	通常のWebページ表示に戻ります。				
	Webページ上にある画像を選択します。 「フルスクリーンモード」の場合は、 で左右の画像を選択できます。				
背景画像	◆ 保存ファイル名を入力し、 【確定】 表示しているWebページの背景画像を保存します。Webページ中に背景画像がある場合のみ有効です。				
BGM	◆ 保存BGM名を入力または修正し、 【確定】 表示しているWebページのBGMを保存します。Webページ上にBGMがある場合のみ有効です。				

ご注意

- Webページを保存する場合も含め、著作権法で保護された画像やメロディは保存できないことがあります。保存できた場合でも、Eメールに添付したり、データ転送でパソコンに送信することはできません。
- データフォルダの空き容量が足りない場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除して空き容量を確保してください（「データを削除する」119ページ）。また、すでに同じ名前のデータがある場合は、上書き確認メッセージが表示されます。
- この機能で保存を行う場合は、Webページ上のリンク先データのダウンロードはできません。

お知らせ

- Webページの保存では、Opera(WEB)設定で「画像表示」や「BGM再生」が「OFF」になっている場合は画像やBGMが表示／再生されない状態で保存されます（「Operaブラウザの環境設定」94ページ）。
・「スモールスクリーン」で表示している場合、Webページの保存時に表示しているフレームに関係なく、Webページを構成するすべてのフレームが保存されます。
・保存、再生できるファイル形式は、以下のとおりです。

画像	BMP、JPEG、GIF（GIFアニメも保存可能です）、PNG
BGM	feelsound（64和音のみ）、MIDI（SMFフォーマットO／1対応）

- 「ケータイモード」や「スモールスクリーンモード」で縮小表示された画像や、「ズーム」（84、96ページ）で拡大／縮小した画像は、元の大きさと保存されます。

■ 保存ページから表示する

保存したページはデータフォルダの「インターネットフォルダ」に保存されており、インターネットに接続することなく、Webページを表示することができます。表示した場合も、ブラウザのキャッシュには保存されません。

待受画面で

◆ **「保存ページ」** ◆ **表示したい保存ページを選択し、 【再生】**

データフォルダ画面
（インターネット）

ご注意

- 保存ページは、保存した時点でのWebページです。このため、最新の情報ではない場合があります。

お知らせ

- データフォルダから保存ページを表示するには、以下の手順で行います。
待受画面で ◆ **「データフォルダ」を選択し、 【選択】** ◆ **「インターネット」** ◆ **保存ページを選択し、 【再生】**
- データフォルダ画面（インターネット）で一覧から保存ページを削除するには、以下の手順で行います。
データフォルダ画面（インターネット）で保存ページを選択 ◆ **【メニュー】** ◆ **「削除」** ◆ **「1件」、 【選択】、または 【フォルダ】**
以降の手順については「各機能の情報を削除する」（176ページ）をご参照ください。



■ Webページから移動する

Webページ表示中に他のページにアクセスすることができます。

Webページ表示中のメニューで **4** **移動** を押す

以下の項目から選択します。

1 ページ履歴	▶ 一覧または詳細画面から履歴を選択し、□ 【接続】 以前にアクセスしたWebページを表示します。 ページ履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが20件まで記録されます。20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
2 データフォルダ	データフォルダにアクセスします。(「データフォルダの使いかた」112ページ)。
3 ページの先頭	表示しているWebページの先頭に表示を移動します。
4 ページの最後	表示しているWebページの最後に表示を移動します。
5 ページ内検索	▶ キーワードを入力し、□ 【確定】 キーワードを入力し、表示中のWebページ上から入力したキーワードと同様の単語／文章を検索します(全角、半角共に128文字まで)。
6 フレーム切り替え*	■ フレームを移動する場合 ▶ フレームを選択し、□ 【選択】 ■ 1つのフレームを選択し新しいページとして表示する場合 ▶ フレームを選択し、□ 【表示】 表示モードによっては、フレームページを表示している場合、フレームを移動したり1つのフレームのみを選択し新しいページとして表示させることができます(「表示モード」82ページ)。
7 URL入力	URLを入力してアクセスします。入力履歴を利用することもできます(「URLを入力または入力履歴からアクセスする」89ページ)。
8 ホーム	「ホーム」に登録したページにアクセスします(「Opera (WEB) メニューについて」88ページ)。
9 公式サイト	CLUB AIR-EDGEにアクセスします(「Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする」83ページ)。

*：フレームページを表示しているときのみ、選択できます。フレームページを表示しているときはタイトルに「**■**」が表示されます。

お知らせ

- 検索の操作をしている間は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。
- Webページの先頭または最後を表示する際に、「ケータイモード」／「スモールスクリーンモード」の場合は、一番上の表示が先頭、一番下が最後となります。「フルスクリーンモード」の場合は、ページ全体の左上端の表示範囲が先頭になり、右下端の表示範囲が最後となります。

「ケータイモード」／「スモールスクリーンモード」の場合

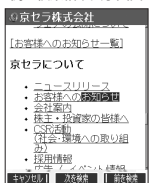


「フルスクリーンモード」の場合



- ページ内検索は現在のリンク位置から行います。
現在のフォーカス位置から前／次を検索したい場合は、以下の手順で行います。
検索結果表示画面で **□** **【前を検索】** / **□** **【次を検索】** を押す
ページ内検索を中止したいときは、**□** **【キャンセル】** を押します。

例：検索結果表示画面



●ブックマーク一覧について

「ブックマーク一覧」には、ブックマークを100件まで登録できます。これらは、任意に名前を付けることができる20個のフォルダに振り分けて管理することができます。また、登録したブックマークは、編集や削除などを行うことができます。

「ブックマーク一覧」は、待受画面からも、Webページ表示中にも表示できます。

待受画面から表示する	待受画面で④ ▶ ③④ 「ブックマーク」
Webページ表示中に表示する	Webページ表示中に⑩ 【メニュー】 ▶ ③④ 「ブックマーク一覧」



ブックマーク一覧画面のメニューを使う

ブックマーク一覧で、ブックマークを選択しているときには、ブックマークの編集や削除などの管理ができます。

ブックマーク一覧画面で **ブックマークを選択 ▶ ⑩ 【メニュー】**

以下の項目から選択します。

①② 新規登録	新しくブックマークを登録します（「表示中のWebページをブックマークに登録する」86ページ）。	
②③ 詳細表示	実際にアクセスするURLなど、ブックマークの詳細を表示します。詳細表示画面で■ 【接続】を押すと、登録されているURLに接続します。	
③④ 並び替え	⑦⑧ アクセス順	最近アクセスした順で表示します。
	②⑤ No.順	登録したブックマークNo.の順で表示します。
④⑤ フォルダ名変更	▶ フォルダ名を修正し、■ 【確定】 選択したフォルダのフォルダ名を変更します（全角、半角共に20文字まで）。	
⑦⑧ 編集	ブックマークを編集します。フォルダ間の移動もできます（「ブックマークを編集する」93ページ）。	
⑧⑨ フォルダ移動	⑦⑧ 1件	▶ 移動先のフォルダを選択し、■ 【選択】 ▶ ⑦⑧ 「はい」 選択しているブックマークを別のフォルダに移動します。
	②⑤ 選択	▶ 移動したいブックマークを選択し、■ 【選択】を繰り返す ▶ ⑩ 【フォルダ移動】 ▶ 移動先のフォルダを選択し、■ 【選択】 ▶ ⑦⑧ 「はい」 移動したいブックマークを複数選択して、別のフォルダに移動します。選択を解除するには、選択したブックマークを選択し、■ 【解除】を押します。
	③⑥ フォルダ内	▶ 暗証番号を入力 ▶ 移動先のフォルダを選択し、■ 【選択】 ▶ ⑦⑧ 「はい」 フォルダ内のブックマークをすべて移動します。
	④⑤ 全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ 移動先のフォルダを選択し、■ 【選択】 ▶ ⑦⑧ 「はい」 すべてのブックマークを移動します。
⑨⑩ マイオリジナルへ登録	選択したブックマークをマイオリジナルへ登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。	
⑩⑪ 登録件数表示	現在のブックマークの登録件数および登録可能件数を表示します。	
※⑪⑫ 削除	▶ ⑦⑧ 「1件」、②⑤ 「選択」、③⑥ 「フォルダ内」、または④⑤ 「全件」 ブックマークを削除します（「各機能の情報を削除する」176ページ）。	
☑ 赤外線送信*	ブックマークを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」186ページ）。	

*：Webページ表示中は、赤外線送信を行うことができません。

🔔 ご注意

- ※⑪⑫ 「削除」では、お買い上げ時に登録されているブックマークも削除できます。「メモリリセット」（146ページ）を行うと、ブックマークはお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、「メモリリセット」を行った場合、他のメモリもリセットされますので、ご注意ください。

📢 お知らせ

- ⑦⑧ 「新規登録」を選択したときは、タイトルやURLを入力する必要があります。ブックマークの編集と同様の手順で必要項目を入力してください（「ブックマークを編集する」93ページ）。

■ブックマークを編集する

ブックマークのブックマークNo.、登録先フォルダ、タイトル、URLを編集します。

ブックマーク一覧画面のメニューで

1 【編集】を押す

以下の項目から選択します。

 (ブックマークNo.)	▶ 【選択】▶ ブックマークNo. (00～99) を編集し、【選択】 ブックマークNo.を編集します。
 フォルダ登録	▶ 【選択】▶ フォルダを選択し、【選択】 登録先フォルダを選択します。登録先フォルダを編集すると、ブックマークをお好みのフォルダに移動できます。
 (タイトル)	▶ タイトルを編集する ブックマークのタイトルを編集します (全角、半角共に40文字まで)。
 (URL)	▶ URLを編集する URLを編集します (半角255文字まで)。

2 【登録】または【登録】

ご注意

- 同一ブックマークNo.を複数のブックマークに付けることはできません。
- 入力したブックマークNo.がすでに登録されている場合は、書き換え確認画面が表示されます。すでにあるブックマークNo.と置き換えて登録するには、書き換え確認画面で「はい」を押します。

お知らせ

- ブックマークNo.の入力は以下の操作でも行えます。

空いている一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶  を押す
十の位を指定して、一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶  ～  (十の位) ▶ 

● Operaブラウザの環境設定

Opera(WEB)メニューからの環境設定

インターネットにアクセスする前に、あらかじめOpera(WEB)メニューから環境設定を行うことができます。

待受画面で   **「設定」**

設定メニュー
(Opera(WEB)
メニュー時)



以下の項目から選択します。

7.画像表示 お買い上げ時： 「ON」	7.「ON」または2.「OFF」 Webページ上の画像を表示するかどうかを選択します。
2.BGM再生 お買い上げ時： 「ON」	7.「ON」または2.「OFF」 Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード（36ページ）の場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。7.「ON」に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。
3.Cookie お買い上げ時： 「する」	7.Cookie利用 7.「する」または2.「しない」 Cookieとは、Webページに訪れたお客様に関する情報や、訪れた日時、訪問回数などを一時的に保存しておくしくみです。サーバーから本機に書き込まれて一時的に保存され、Webページやコンテンツサービスなどに利用されます。Webページやコンテンツサービスによっては7.「する」に設定していないと、正常に表示／利用できない場合があります。
	2.削除 7.「はい」を押す Cookieをすべて削除します。
4.JavaScript お買い上げ時： 「ON」	7.「ON」または2.「OFF」 JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページによっては7.「ON」にしないと正常に表示されない場合があります。
5.表示モード お買い上げ時： 「ケータイモード」	7.「ケータイモード」、2.「フルスクリーンモード」、または3.「スモールスクリーンモード」 Operaブラウザ起動時の表示モードを選択します（「表示モード」82ページ）。
6.全画面表示 お買い上げ時： 「OFF」	7.「ON」または2.「OFF」 Webページをメインディスプレイの画面全体に表示にするかどうかを選択します。
7.ホーム設定 お買い上げ時： 「京セラサイトK」	Opera（WEB）メニューの2.「ホーム」（88ページ）を選択したときにアクセスするWebページを設定します。 ☐【メニュー】を押すと、以下の操作が行えます。
	2.編集 7.URLを編集し、☐【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。
	3.リセット 7.「はい」を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラサイトK」）に戻します。
8.接続先設定	7.接続先を選択し、☐【選択】 接続先設定を行う前にダイヤルアップ設定を行ってください（「ダイヤルアップを設定する」100ページ）。ダイヤルアップ設定後に、Operaの接続先をダイヤルアップ接続先から選択します。

9. 詳細設定 お買い上げ時： CA証明書： すべて有効 Referer： 「ON」 スピードダイヤル： 「ブックマーク」 高速化サービス 追加設定： 「3：」	1. CA証明書	詳細を表示する場合 有効を設定する場合 無効を設定する場合	▶ CA証明書を選択し、 ☐ 【詳細】 ▶ CA証明書を選択 ▶ ☒ 【メニュー】 ▶ 1. 「有効」 ▶ CA証明書を選択 ▶ ☒ 【メニュー】 ▶ 2. 「無効」 ▶ 1. 「はい」
	2. Referer	▶ 1. 「ON」 または 2. 「OFF」 Webページのリンクから他のWebページに移動したり、ファイルをダウンロードしたとき、どのページから移動、ダウンロードしたかを相手に知らせるかどうかが設定します。	
	3. スピードダイヤル	1. ブックマーク	ブックマークに登録したWebページにアクセス*することができます。
		2. CCコード	CCコードに登録されているWebページにアクセス*することができます。
	4. 高速化サービス追加設定	「高速化サービス」とは、ウィルコム経由のパケット通信時に、通信プロトコルや画像ファイルの最適化を行い、ブラウジングの体感通信速度を向上させるサービスです。「高速化サービス」をお申し込みいただいている場合は、最適化後の画質と速度のバランスをお好みに応じて設定できます。「高速化サービス」をご利用になる場合は「オンラインサインアップ」(54ページ) から設定してください。	
		1. OFF	Operaブラウザで高速化サービスを利用しない場合は、こちらを選択します。なお、高速化サービスを利用している場合、この設定を「OFF」にしても高速化サービスは解約されません。 高速化サービスを解約する場合は、「オンラインサインアップ」(54ページ) から設定してください。
		2. 1：画質重視	もっとも画質を重視して、オリジナルの画質で表示します。
		3. 2：	「3：」と比較して、より画質を重視して最適化します。
		4. 3：	お買い上げ時の設定です。
		5. 4：速度重視	もっとも速度を重視して最適化します。
0. 設定リセット	▶ 暗証番号を入力 ▶ 1. 「はい」 ブラウザの環境設定をお買い上げ時の状態にリセットします。また、Cookieの内容も削除されます。		

*：アクセス方法については、「スピードダイヤルでWebページにアクセスする」(29ページ)をご参照ください。

お知らせ

- 各設定は、Operaブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。
- Webページ上に画像や音声に対する直接のリンクがあり、そのリンク先ページにアクセスした場合は、1.2【画像表示】や2.2【BGM再生】を2.2【OFF】にしても、リンク先で画像や音声を表示/再生します。
- 全画面表示にすると、操作ガイドエリアが表示されなくなりますが、通常どおりキー操作できます。
- リセットされるブラウザの環境設定は、Webページ表示中のみ設定できる項目も含まれており、以下のようにリセットされます。また、Cookieの内容も削除されます。

	初期値		初期値
画像表示	ON	スピードダイヤル	ブックマーク
BGM再生	ON	ズーム	100%
Cookie利用	する	ホーム設定	京セラサイトK
JavaScript	ON	オートリダイレクト	ON
表示モード	ケータイモード	ユーザーエージェント	WILLCOM
全画面表示	OFF	ページ自動更新	OFF
CA証明書	すべての証明書が有効	高速化サービス追加設定	3：
Referer	ON		

- CCコードとは、コードコム社のコード体系に基づき発行されたコードです。
 例) 330：「京セラサイトK」のWebページにアクセスすることができます。

Webページ表示中の環境設定

Webページ表示中には、メニューから環境設定ができます。インターネット表示中のみ設定できる項目もあります。

Webページ表示中に  【メニュー】 ▶  【設定】

設定メニュー
(Web表示中)



以下の項目から選択します。

 画像表示 お買い上げ時： 「ON」	▶  「ON」 または  「OFF」 Webページ上の画像を表示するかどうかを選択します。						
 BGM再生 お買い上げ時： 「ON」	▶  「ON」 または  「OFF」 Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード（36ページ）の場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。  「ON」 に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。						
 表示モード お買い上げ時： 「ケータイモード」	▶  「ケータイモード」、  「フルスクリーンモード」、または  「スモールスクリーンモード」 Operaブラウザ起動時の表示モードを選択します（「表示モード」82ページ）。						
 全画面表示 お買い上げ時： 「OFF」	▶  「ON」 または  「OFF」 Webページをメインディスプレイの画面全体に表示にするかどうかを選択します。						
 ズーム お買い上げ時： 「100%」	▶   ～  、  、  （倍率を選択） 指定されたサイズにWebページを拡大／縮小して表示します。						
 ページ自動更新 お買い上げ時： 「OFF」	▶  ～  （更新時間を選択） 指定された時間の間隔で自動的にWebページを更新します。						
 ホーム設定 お買い上げ時： 「京セラサイトK」	Opera（WEB）メニューの  「ホーム」（88ページ）を選択したときにアクセスするWebページを設定します。  【メニュー】を押すと、以下の操作が行えます。 <table border="1"> <tr> <td> 今のページを設定*</td><td> ▶  【確定】を押す 現在表示しているWebページを「ホーム」に登録します。 </td></tr> <tr> <td> 編集</td><td> ▶ URLを編集し、 【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。 </td></tr> <tr> <td> リセット</td><td> ▶  「はい」を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラサイトK」）に戻します。 </td></tr> </table>	 今のページを設定*	▶  【確定】を押す 現在表示しているWebページを「ホーム」に登録します。	 編集	▶ URLを編集し、  【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。	 リセット	▶  「はい」を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラサイトK」）に戻します。
 今のページを設定*	▶  【確定】を押す 現在表示しているWebページを「ホーム」に登録します。						
 編集	▶ URLを編集し、  【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。						
 リセット	▶  「はい」を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラサイトK」）に戻します。						
 BGM音量変更 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ 「音量レベル 1」～「音量レベル 5」または「OFF」から選択し、  【選択】 Webページ上のBGM再生音量を選択します。マナーモードの場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。データ再生音で設定した音量が設定されています。						
 オートリダイレクト お買い上げ時： 「ON」	▶  「ON」 または  「OFF」 自動的にWebページを更新（リフレッシュ）／移動（リダイレクト）するように設定されたWebページを表示したとき、リフレッシュ／リダイレクトするかどうかを設定します。表示モードを「ケータイモード」に設定した場合、リフレッシュは無効、リダイレクトは有効になります。						
 ユーザーエージェント お買い上げ時： 「WILLCOM」	▶  「WILLCOM」 または  「Opera」 ページが表示されなかったときのユーザーエージェントを「WILLCOM」または「Opera」に切り替えます。「ケータイモード」のときは「WILLCOM」固定となります。						
 JavaScript お買い上げ時： 「ON」	▶  「ON」 または  「OFF」 JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページによっては  「ON」 にしないと正常に表示されない場合があります。						

*：データフォルダ／microSDカードに保存されているWebページを表示している場合は、表示されません。



- 各設定は、特別に記載しているもの以外、Operaブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。

● Webページの新着情報を確認する (RSSリーダー)

RSSリーダーは、Webページが更新されたとき、更新された情報を閲覧する機能です。本機では、この「RSSリーダー」機能を利用して、日ごろよく見るニュースやブログなどのWebページ（フィード）が更新されたかどうか、新着の情報（アイテム）があるかどうかを確認することができます。「RSSリーダー」機能は、Opera社のサーバーサービスです。



- 「RSSリーダー」を利用するには、事前に以下の「ユーザー登録」、「RSSフィード登録」が必要です。

ユーザー登録をする

■ 待受画面から登録する場合

待受画面で

1 ▶ 「RSSリーダー」 ▶ 「サーバー設定」

Opera社のサーバーへ接続します。

■ Webページ表示中に登録する場合

Webページ表示中に

1 「メニュー」 ▶ 「RSSフィード管理」 ▶ 「サーバー設定」

Opera社のサーバーへ接続します。

2 画面の指示に従って、「ユーザーID」、「メールアドレス」、および「パスワード」を入力



- ユーザーIDは、半角英数字、または記号4文字以上15文字以下で入力します。
- パスワードは、半角英数字、または記号8文字以上15文字以下で入力します。

RSSフィードを登録する

更新の有無を確認したいWebページ（RSSフィード）を登録します。RSSフィードを登録するには、以下の3とおりがあります。

■ 各WebページのRSSリンクから登録する場合

Webページ表示中に RSSリンクを選択し、 「選択」 ▶ 確認画面で 「はい」

■ AutoDiscoveryから登録する場合

Webページ表示中に 「メニュー」 ▶ 「RSSフィード管理」 ▶ 「AutoDiscovery」 ▶ 登録したいWebサイトを
選択して登録 ▶ 確認画面で 「はい」

■ 登録済みフィード一覧から登録する場合

Webページ表示中に 「メニュー」 ▶ 「RSSフィード管理」 ▶ 「登録済みフィード一覧」 ▶ 「フィードを追加する」
を選択し、URLを入力 ▶ 「このフィードを購読する」を選択し、 「選択」



- RSSフィードを登録する画面の内容は、予告なく変更することがあります。

RSSリーダーを使う

待受画面で **「RSSリーダー」**

以下の項目から選択します。

1  RSSフィード一覧	更新されたRSSフィードの一覧を表示します（「登録したRSSフィードのアイテムにアクセスする」98ページ）。
2  手動更新	Operaを起動して、更新されたRSSフィードがあるかどうかを確認し、RSSフィード一覧画面を表示します。
3  自動更新 お買い上げ時：「OFF」	▶ 「OFF」、「30分」、「1時間」、「3時間」、「6時間」、または「時刻指定」を選択し、 ☐ 【選択】 指定した時刻や指定した時間ごとに更新されたRSSフィードがあるかどうかを確認します。
4  自動更新時刻*	▶ 時刻を入力し、☐ 【登録】 指定した時刻にRSSフィードの更新を確認します。
5  サーバー設定	パスワードの変更、ログアウトなどを行うことができます。

*：3  「自動更新」で「時刻指定」を選択したときのみ選択できます。 **ご注意**

- 本機が圏外の場合は、「自動更新」を行いません。

 お知らせ

- メインディスプレイに表示されるRSSフィードのアイコンは、以下のとおりです。ただし、「自動更新」を「OFF」に設定している場合、アイコンは表示されません。

 (グレー)	「自動更新」を「OFF」以外に設定した場合に表示されます。
 (オレンジ)	新着RSSアイテムを取得できた場合に表示されます。
 (赤と黒)	自動更新が失敗したときに表示されます。

- 操作ロックの「Opera」（143ページ）が「禁止」に設定されていても、「自動更新」を行います。
- 以下の動作を行っている場合は、自動更新指定時刻になっても更新は行いません。この場合、各動作終了後に更新を行います（機能リセット／メモリリセット／完全消去＋初期化、本機起動中／終了中を除く）。
 - ・ 本機起動中／終了中
 - ・ アラーム／スケジュールアラーム／TODOアラーム鳴動中
 - ・ 通話中／発信中／着信中／データ通信中
 - ・ 伝言メモ応答録音中／再生中
 - ・ リセット中（機能／メモリ／完全消去＋初期化）
 - ・ リモートロック中
 - ・ メール送信中／受信
 - ・ USBマストレージ起動中
 - ・ カメラのセルフタイマー起動中
 - ・ 位置情報通知中
 - ・ 本機の電源OFF時
 - ・ 京セラPHSユーティリティソフトウェア起動中
 - ・ 赤外線通信中

登録したRSSフィードのアイテムにアクセスする

更新された情報（アイテム）にアクセスします。

RSSリーダー画面で

1 **「RSSフィード一覧」** ▶ フィードを選択し、☐ **【選択】**

RSSアイテム一覧画面が表示されます。

2 表示したいアイテムを選択し、☐ **【選択】** **お知らせ**

- Webページ表示中にRSSフィード一覧を呼び出してアクセスするには、以下の手順で行います。
 Webページ表示中に **「メニュー」** ▶  **「RSSフィード管理」** ▶  **「RSSフィード一覧」**

RSSリーダー画面



■RSSフィード一覧画面のメニューを使う

RSSリーダー画面で **1.8** [RSSフィード一覧] ▶ **1.9** [メニュー]

以下の項目から選択します。

1.8 移動	1.8.1 ページの先頭	表示しているページの先頭に表示を移動します。
	1.8.2 ページの最後	表示しているページの最後に表示を移動します。
	1.8.3 ページ内検索	▶ キーワードを入力し、 ☐ 【確定】 キーワードを入力し、表示中のページ上から入力したキーワードと同様の単語／文章を検索します（全角、半角共に128文字まで）。
2.8 RSSフィード管理	1.8.1 手動更新	更新されたRSSフィードがあるかどうかを確認します。
	2.8.1 登録済みフィード一覧	■RSSアイテムの表示数を設定する場合 ▶ 「記事の最大数」でRSSアイテムの表示数を選択し、 ☐ 【選択】 ▶ 【保存】 を選択し、 ☐ 【選択】 ■RSSフィードを登録する場合 ▶ RSSフィードのURLを入力 ▶ 「このフィードを購読する」を選択し、 ☐ 【選択】 ■RSSフィードの登録を解除する場合 ▶ 登録を解除するフィードの「購読を中止する」を選択し、 ☐ 【選択】
	3.8.1 サーバー設定	パスワードの変更、ログアウトなどを行うことができます。
3.8 設定	1.8.1 画像表示	▶ 1.8.1 「ON」または 2.8.1 「OFF」 ページ上の画像を表示するかどうかを設定します。
	2.8.1 全画面表示	▶ 1.8.1 「ON」または 2.8.1 「OFF」 ページをメインディスプレイの画面全体に表示するかどうかを設定します。
	3.8.1 ズーム	▶ 「30%」～「200%」から選択し、 ☐ 【選択】 指定したサイズにページを拡大／縮小します。

RSSフィードの管理をする

Webページ表示中に **1.9** [メニュー] ▶ **9.8.1** [RSSフィード管理]

以下の項目から選択します。

1.8.1 RSSフィード一覧	前回の手動更新または自動更新によってデータフォルダに保存されたRSSフィードのアイテム一覧を表示します（「登録したRSSフィードのアイテムにアクセスする」98ページ）。
2.8.1 登録済みフィード一覧	登録済みのフィード一覧を表示します。その他、RSSフィードの登録や登録解除、アイテムの最大表示数を変更できます。詳しい操作手順は「RSSフィード一覧画面のメニューを使う」（99ページ）の表内をご参照ください。
3.8.1 AutoDiscovery*	ページ上から検索したRSSフィードの一覧を表示します。選択したRSSフィードを登録することができます。
4.8.1 サーバー設定	パスワードの変更、ログアウトなどを行うことができます。

*：表示するWebページにRSSフィードが検出された場合のみ選択できます。

● ダイヤルアップを設定する

本機は、一般のプロバイダーからWebページに接続したり、お客様の会社などのネットワークに接続することができます。

- ・別途、一般プロバイダーとのご契約が必要です。ダイヤルアップ設定につきましては、各プロバイダーにお問い合わせください。
- ・プロバイダー側がAIR-EDGEに対応しているかご確認ください。詳しくはウィルコムまたは各プロバイダーにお問い合わせください。

● ご注意

- ダイヤルアップは、Eメールのアカウントとは別に設定する必要があります。

ダイヤルアップを設定／解除する（ダイヤルアップ設定）

機能番号93

ダイヤルアップの設定は、ご契約のプロバイダーから取得した情報をもとに、以下の手順で行います。最大2つまでの追加アカウントを登録できます。

待受画面で

1

2 「接続先1」、 「接続先2」、または 「CLUB AIR-EDGE」

ダイヤルアップ 設定画面

ノダイヤルアップ設定

1 接続先1

2 接続先2

3 CLUB AIR-EDGE

戻る 設定 リセット

ノダイヤルアップ設定 戻る

1 接続先名称

2 電話番号

3 ユーザー名

4 パスワード

5 ワンタイムパスワード

戻る 設定 リセット

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

接続先名称	ダイヤルアップ接続先にお好みの名前を付けることができます（全角、半角共に16文字まで）。	
電話番号	ダイヤルアップ接続するアクセスポイントの電話番号を入力します（32桁まで）。ご利用のデータ通信方式に合わせ、下記のとおり電話番号の末尾に付加番号を入力してください。 ##64（4x/2xパケット方式） ##61（1xパケット方式） ##7（フレックスチェンジ方式） ##4（64kPIAFS） ##3（32kPIAFS）	
ユーザー名	接続時に使用するログイン名（ユーザー名）を入力します（半角64文字まで）。	
パスワード	接続時に使用するパスワードを入力します（128文字まで）。記号の入力については「記号／定型文／絵文字を入力する」（42ページ）をご参照ください。	
ワンタイムパスワード*	「ON」 または 「OFF」	
お買い上げ時：「OFF」	ダイヤルアップ接続時にユーザー名とパスワードを入力するワンタイムパスワード画面を表示させるかどうかを設定します。	
分計発信	「ON」 または 「OFF」	
お買い上げ時：「OFF」	分計発信するかどうかを設定します（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」196ページ）。ただし、パケット方式、フレックスチェンジ方式では分計発信を行うことができません。	
詳細設定*	IPアドレス自動取得	ON サーバーからIPアドレスを自動取得します。
	お買い上げ時：「ON」	OFF プロバイダーから割り当てられたIPアドレスを入力します。
	IPアドレス	「IPアドレス自動取得」を 「OFF」に設定した場合、ここにIPアドレスを入力します。
	DNS自動取得	ON サーバーからDNSアドレスを自動取得します。
	お買い上げ時：「ON」	OFF プライマリDNSとセカンダリDNSを設定します。
	プライマリDNS	「DNS自動取得」を 「OFF」にした場合、プライマリDNSアドレスを設定します。
	セカンダリDNS	「DNS自動取得」を 「OFF」にした場合、セカンダリDNSアドレスを設定します。

プロキシ設定*1	1. プロキシ利用 お買い上げ時： 「OFF」	◇ 1. 「ON」または2. 「OFF」
	2. プロキシサーバー名	「プロキシ利用」を1. 「ON」にした場合、プロキシサーバー名を入力します（半角64文字まで）。
	3. プロキシポート番号	「プロキシ利用」を1. 「ON」にした場合、プロキシポート番号を入力します。
	4. プロキシ認証 お買い上げ時： 「OFF」	◇ 1. 「ON」または2. 「OFF」 「プロキシ利用」を1. 「ON」にした場合、プロキシ認証を1. 「ON」または2. 「OFF」に設定します。
	5. プロキシID	「プロキシ認証」を1. 「ON」にした場合、プロキシIDを入力します（半角64文字まで）。
	6. プロキシパスワード	「プロキシ認証」を1. 「ON」にした場合、プロキシパスワードを入力します（半角128文字まで）。
ヘルプ*2	(電話番号)	ウィルコムサービスセンターに電話をかけます。
	(Eメールアドレス)	ウィルコムサービスセンターを宛先としたEメール作成画面が表示されます（Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する）57ページ）。

*1：「接続先1」または「接続先2」を選択したときのみ表示／選択できます。

*2：「CLUB AIR-EDGE」を選択したときのみ表示されます。また、電話番号／Eメールアドレスは「なし」が表示される場合があります。

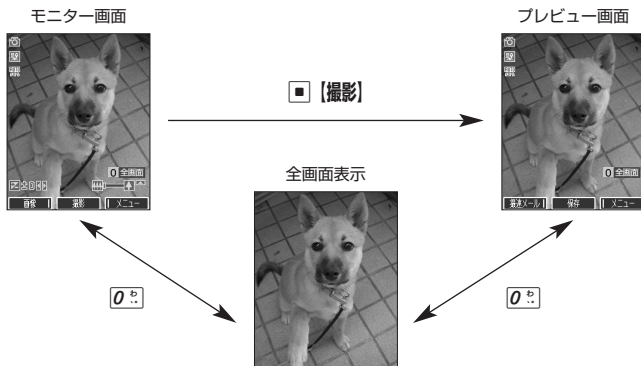
3 各項目を入力し、☐ [登録] または ☐ [登録]



- 手順2で3. 「CLUB AIR-EDGE」を選択時に編集できる項目は、「分計発信」のみです。

●カメラ撮影の準備をする

カメラを起動して、撮影の準備を行います。



撮影モード／フォト画質設定について

・撮影前に、目的にあった撮影モードを選ぶ必要があります（「モニター画面のメニューを使う」106ページ）。撮影モードにより画像の容量は異なります。撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定した場合、モニター画面に「」が表示されます。

撮影モード (画像サイズ)	フォト画質 設定	容量	特長
 ケータイ：120×160	—	約9KB以下	他のPHSや携帯電話にEメールで送信することができます。
 壁紙：240×320	—	約30KB以下	本機で待受画面の壁紙などに利用することができます。
 VGA：640×480	メール	約50KB以下	パソコンで大きな画面にして見るすることができます。
	ノーマル	約80KB以下	
	ファイン	約150KB以下	
 SXGA：1280×960	メール	約100KB以下	L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。
	ノーマル	約300KB以下	
	ファイン	約500KB以下	
 連写：240×320	—	約30KB以下 (1枚あたり)	9枚の画像を連続撮影できます。気に入った画像だけを選択して保存することもできます。1枚の画像サイズは「壁紙」と同じです。

また、撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定した場合、フォト画質設定を選択できます。

フォト画質設定	特長	メール添付	
		VGA	SXGA
 メール	メール送信に適した画質	○	○
 ノーマル	標準的な画質	○	○
 ファイン	細部を詳細に表現（プリント向き）	○	○（700KB以下）

撮影モード、フォト画質設定の設定方法については、「モニター画面のメニューを使う」（106ページ）をご参照ください。

DPOF／Exif Printについて

本機のカメラは、DPOF、Exif Printに対応しています。

- ・DPOF：デジタルカメラで撮影した画像の中から、プリントしたいコマや枚数などの指定情報を記録メディアに記録するフォーマットです（「DPOFプリント設定／解除する」120ページ）。
- ・Exif Print：Exif Print（Exif 2.1）対応プリンタをご使用の場合、画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。

● 撮影する

撮影する

カメラで静止画を撮影します。撮影した画像はJPEG形式で保存されます。

● モニター画面で 【撮影】 ▶ プレビュー画面を確認し、 【保存】

【撮影】を押すとシャッター音が鳴り、撮影した画像がプレビュー画面に表示されます。
プレビュー画面で 【保存】を押すと、撮影した画像が保存され、モニター画面に戻ります。保存しない場合は を押した後、 【はい】を押すとモニター画面に戻ります。

ご注意

- 撮影時にシャッター音が鳴らないように設定することはできません。
- モニター画面で何も操作しなかった場合、3分経過するとカメラメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 【撮影】の代わりに (サイドキー) を押しでも撮影できます。
- 撮影し直すには、以下の手順でも行えます。
プレビュー画面で 【メニュー】 ▶ 【撮影直し】 ▶ 【はい】
- 撮影直後に着信などによって登録が中断した場合は、撮影済みの画像データは一時的に保存されます。再度、カメラ機能を起動すると「保存されていない撮影画像を表示しますか?」と表示されます。 【撮影直し】を押すと、登録操作を再開できます。
- 撮影した画像は本体メモリまたはmicroSDカードに保存されます。保存先とファイル名は以下のとおりです。

撮影モード	保存先	ファイル名	意味
ケータイ 壁紙 連写	本体メモリ*1 「フォトフォルダ」	YYMMDD_hhmm*XXX.jpg	Y: 年、M: 月、D: 日、 h: 時、m: 分、 X: 001~999の通し番号
VGA SXGA	microSDカード*2 「デジカメフォトフォルダ」	K330XXXX.JPG	X: 0001~9999の通し番号

*1: microSDカード挿入時、microSDカードの「画像フォルダ」に保存することもできます（「プレビュー画面のメニューを使う」108ページ）。

*2: microSDカード未挿入時、またはmicroSDカードに空き容量がない場合は、本体メモリの「フォトフォルダ」に保存されます。
また、microSDカード挿入時でも本体メモリの「フォトフォルダ」に保存することができます（「プレビュー画面のメニューを使う」108ページ）。

■ ズーム機能を使う

ズーム機能を使って画像を拡大／縮小するには、以下の操作を行います。
なお、撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定中は、ズーム機能を使用できません。

● モニター画面で を押す



ズーム機能は撮影モードによって、以下のように設定できます。

撮影モード	倍率	ズーム段階
ケータイ	4倍	16段階
壁紙	2倍	16段階
連写	2倍	16段階

■ 明るさを調整する

画面の明るさは、カメラ起動時にオートで設定された数値を「±0」として、手で調整することができます（-5～+5の11段階）。画面の明るさを調整するには、以下の操作を行います。

● モニター画面で を押す



連写撮影する

1回のシャッター操作で9枚の画像を連続撮影します。

モニター画面で

1 【メニュー】 ▶ 【撮影モード設定】 ▶ 【連写：240×320】

2 【撮影】 ▶ プレビュー画面で確認し、 【再生】 ▶ 【保存】

【撮影】を押すと、「カシャ」というシャッター音が9回鳴り、9枚撮影されます。

撮影後は、9枚の画像がサムネイル一覧表示されます。画像を選択して 【再生】を押し、 【保存】を押すと選択した画像がデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存され、残りの画像がサムネイル一覧表示されます。



- 連写中のシャッター音は、シャッター音設定にかかわらず、「カシャ」が9回鳴ります。
- 連写中の撮影モードは、撮影モード設定にかかわらず「壁紙：240×320」になります。
- 連写撮影中はズーム、明るさの調整はできません。
- 連写撮影中、 【中止】または を押すと撮影を中止します。
- 連写した9枚の画像をすべて保存、または選択保存するには、「プレビュー画面のメニューを使う」（108ページ）をご参照ください。

マクロ（接写）撮影する

被写体に近づいて撮影することができます（撮影最短距離：約9～11cm）。

モニター画面で

マクロ撮影切替スイッチを「」にする ▶ 【撮影】 ▶ プレビュー画面を確認し、 【保存】



- マクロ撮影切替スイッチを「」にすると、モニター画面に「」が表示されます。

セルフタイマーで撮影する

約10秒カウントのセルフタイマーを使って撮影することができます。

モニター画面で

【メニュー】 ▶ 【セルフタイマー】 ▶ 【開始】 ▶ 約10秒後、撮影 ▶

撮影されたプレビュー画面を確認し、 【保存】

【開始】を押すと、約10秒のセルフタイマーがカウントダウンを開始します。メインディスプレイとサブディスプレイに残り秒数が表示され、サブディスプレイのLEDが緑色に点滅します。残り約3秒以内になると、サブディスプレイのLEDの点滅が速くなり黄色に変わり、残り1秒以内になると、サブディスプレイのLEDが赤色に変わります。



- カウントダウン開始前、またはカウントダウン中に 【中止】または を押すとモニター画面に戻り、タイマーの設定は無効になります。カウントダウン中に 【撮影】を押すと、カウントを中断して通常の撮影をすることもできます。



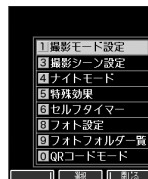
- セルフタイマーを設定すると、モニター画面に「」が表示されます。
- カウントダウン中は、ズーム、明るさの調整はできません。
- セルフタイマーで撮影後、セルフタイマーは解除されます。
- セルフタイマーを設定したときのシャッター音は、シャッター音設定にかかわらず、「カシャ」となります。

● モニター画面のメニューを使う

撮影前にカメラの各機能を設定することができます。

モニター画面で **[メニュー]**を押す

モニター画面の
メニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、設定モードなどにより異なります。

1 撮影モード設定 お買い上げ時： 「壁紙：240x320」	▶ 1 「ケータイ：120×160」、 2 「壁紙：240×320」、 3 「VGA：640×480」、 4 「SXGA：1280×960」、または 5 「連写：240×320」 撮影モードを設定します（「カメラ撮影の準備をする」102ページ）。 モニター画面で  を押しても撮影モードを切り替えることができます。		
2 フォト画質設定*1 お買い上げ時： 「ノーマル」	▶ 1 「メール」、 2 「ノーマル」、または 3 「ファイン」 撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定したとき、フォト画質を設定します（「カメラ撮影の準備をする」102ページ）。		
3 撮影シーン設定*2 お買い上げ時： 「オート」	▶ 1 「オート」、 2 「蛍光灯」、 3 「太陽光」、または 4 「白熱灯」 撮影画像の白色を正しく表示するために、撮影シーンを設定します。カメラを終了すると設定は解除されます。		
4 ナイトモード／ ナイトモード解除 お買い上げ時： ナイトモード解除	夜景などを撮影する際に使用します。通常の画質よりも粗くなり、また、シャッタースピードが落ちます。 カメラを終了すると設定は解除されます。		
5 特殊効果 お買い上げ時： 「特殊効果なし」	▶ 1 「セピア」、 2 「モノクロ」、または 3 「特殊効果なし」 撮影画像に特殊効果を設定します。カメラを終了すると設定は解除されます。		
6 セルフタイマー	セルフタイマーで撮影します（「セルフタイマーで撮影する」105ページ）。撮影後、またはカメラを終了すると設定は解除されます。		
8 フォト設定 お買い上げ時： 「表示なし」	1 日付スタンプ設定*3	1 日付	1  で日付や時間が表示される位置を調節する 2  【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 3  【選択】を押す
	お買い上げ時： 「表示なし」	2 時間	
		3 日付＋時間	日付スタンプを表示しません。
		4 表示なし	
	2 空きフォルダ容量	データフォルダ（本体メモリ／microSDカード*4）の空き容量を円グラフで表示します。	
3 撮速メール送信先設定	撮速メール®を送信するための設定を行います（「撮速メール®を使って画像を送る」110ページ）。		
4 シャッター音設定 お買い上げ時： 「カチャ」	▶ 1 ～ 4 （シャッター音を選択） シャッター音を選択します。シャッター音選択中に  【再生】を押すと、シャッター音を確認することができます。		
9 フォトフォルダ一覧	データフォルダの「フォトフォルダ」を呼び出します。		
0 QRコードモード	QRコードを撮影し、読み取ります（「カメラのモニター画面から起動する」177ページ）。		

*1：撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定中のみ表示されます。

*2：「ナイトモード」を設定しているときは、表示されません。

*3：撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定中は選択できません。

*4：microSDカード挿入時、 【切り替え】を押すと本体メモリまたはmicroSDカードの空き容量表示に切り替わります。

 お知らせ

- 撮影モード／フォト画質設定を設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます（103ページ）。
- 撮影シーン設定を設定すると、モニター画面に以下のアイコンが表示されます。

撮影シーン設定	アイコン
オート	 AUTO オート
蛍光灯	 FLUORESCENT 蛍光灯
太陽光	 SUN 太陽光
白熱灯	 INCANDESCENT 白熱灯

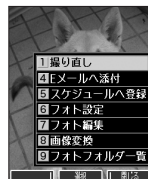
- ナイトモードを設定すると、モニター画面に「」が表示されます。
- シャッター音量は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。

● プレビュー画面のメニューを使う

データフォルダから再生した画像の編集については、「データフォルダのメニューを使う」（118ページ）をご参照ください。

プレビュー画面で  **【メニュー】を押す**

プレビュー画面の
メニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、設定モードなどにより異なります。

1  撮り直し	1  「はい」を押す 画像を撮影し直します。	
2  保存先選択保存 ^{*1}	1  「フォトフォルダ」または 2  「microSD」 画像の保存先を選択します。	
3  保存 ^{*2}	「連写」で撮影した画像を保存します。サムネイラー一覧表示画面で  【メニュー】 ▶ 3  「保存」 を押すと、以下の項目が表示されます。サムネイラー一覧表示画面から1枚を選択し、  【再生】 ▶  【保存】 を押すと、再生している画像のみが保存されます。	
1  1件	(▶ 1  「フォトフォルダ」または 2  「microSD」) ^{*3} 「連写」で撮影した画像を一枚保存します。	
2  選択	▶ 保存したい画像を選択し、  【選択】 を繰り返す ▶  【メニュー】 ▶ 2  「保存」 (▶ 1  「フォトフォルダ」または 2  「microSD」) ^{*3} 「連写」で撮影した画像を選択して保存します。画像の選択を解除するには、画像を選択して  【解除】 を押します。	
3  全件	(▶ 1  「フォトフォルダ」または 2  「microSD」) ^{*3} 「連写」で撮影した画像をすべて保存します。	
4  Eメールへ添付	画像を添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）」を作成して送信する」57ページ）。画像は自動的にデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存されます。	
5  スケジュールへ登録	画像をスケジュールに登録します（「スケジュールに登録／編集／確認する」134ページ）。	
6  フォト設定	1  日付スタンプ設定 ^{*4*} ^{*5} お買い上げ時： 「表示なし」	1  日付 1  △ で日付や時間が表示される位置を調節する 2  【文字色】 を繰り返し押して、文字色を選択する 3  【OK】 を押す 3  日付+時間 日付スタンプを設定します。 本機に設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。 4  表示なし 日付スタンプを表示しません。
	2  空きフォルダ容量	データフォルダ（本体メモリ／microSDカード ^{*6} ）の空き容量を円グラフで表示します。
	3  撮速メール®送信先設定 ^{*5}	撮速メール®を送信するための設定をします（「撮速メール®を使って画像を送る」110ページ）。
7  フォト編集 ^{*7}	1  テキスト入力	1 テキストを入力し、  【確定】 を押す 2  △ でテキストを貼り付ける位置を調節する 3  【文字色】 を繰り返し押して、文字色を選択する 4  【OK】 を押す 文字（テキスト）に色（9色）を付けて、画像に貼り付けます（改行不可）。
	2  画像調整	1  明るさ ▶  【暗く】 ／  【明るく】 で調整し、  【OK】 画像の明るさを11段階で調整します。 2  ソフト／シャープネス ▶  【ソフト】 ／  【シャープ】 で調整し、  【OK】 画像の輪郭を11段階で調整します。
	3  元に戻す	▶ 1  「はい」 または 2  「いいえ」 フォト編集した画像を編集前の状態に戻します。

8 画像変換 ^{*7}	1 回転	▶ 【左に90°】 / 【右に90°】 で調整し、 【保存】 画像を左または右90° 回転します。
	2 縮小変換（携帯モード）	▶ 画像を確認し、 【保存】 「壁紙」で撮影した画像を「ケータイ」のサイズ（120×160）に縮小変換し、メールに添付して送信できるようにします。
9 フォトフォルダー一覧	データフォルダの「フォトフォルダ」を呼び出します。	

*1：撮影モードが「連写」の場合、またはmicroSDカード未挿入時は表示されません。

*2：撮影モードが「連写」の画像のみ表示されます。

*3：microSDカード挿入時のみ表示されます。画像の保存先を選択します。

*4：撮影モードが「VGA」、「SXGA」の画像は選択できません。

*5：撮影モードが「連写」の画像は選択できません。

*6：microSDカード挿入時、 【切り替え】を押すと本体メモリまたはmicroSDカードの空き容量表示に切り替わります。

*7：撮影モードが「VGA」、「SXGA」の画像は表示されません。

● 撮速メール®を使って画像を送る

撮速メール®は、撮影した画像を設定した送信先へ簡単にEメールで送る機能です。あらかじめ、撮速メール®の送信先を登録しておく必要があります。

撮速メール®の送信先を設定する

宛先を3件まで設定することができます。

■ カメラメニューから設定する場合

送信先一覧画面



待受画面で

- 1 ☐ 「カメラ」を選択し、☐ 「選択」 ▶ 「設定」 ▶ 「撮速メール送信先設定」 ▶ ~ (登録する送信先を選択)

■ モニター画面またはプレビュー画面から設定する場合

モニター画面またはプレビュー画面のメニューで

- 1 「フォト設定」を選択し、☐ 「選択」 ▶ 「撮速メール送信先設定」 ▶ ~ (登録する送信先を選択)

2 「To宛先」を選択し、☐ 「引用」

以下の項目から選択します。

1 DEF アドレス帳	(▶ アドレス帳の「名前」を入力し、 ☐ 「検索」) * ▶ アドレス帳を選択し、 ☐ 「選択」 ▶ Eメールアドレスを選択し、 ☐ 「選択」 * : アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定 (52ページ) で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法 (お買い上げ時の設定) で説明しています。 アドレス帳に登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。
2 DEF 送信履歴	▶ 引用したい送信履歴を選択し、 ☐ 「選択」 送信履歴からEメールアドレスを呼び出して入力します。
3 DEF プロフィール	▶ 引用したいEメールアドレスを選択し、 ☐ 「選択」 プロフィールに登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。

3 「From件名」、「本文」を入力し、☐ 「登録」

撮速メール®送信先設定画面



お知らせ

- 「件名」と「本文」は入力しなくても送信することができます。「宛先」は必ず入力してください。
- 入力できる文字数は以下のとおりです。
 - ・「宛先 (直接入力)」: 半角64文字まで
 - ・「件名」: 全角・半角共に40文字まで
 - ・「本文」: 全角・半角共に5,000文字まで
- 設定した各項目内容は、次に送信先の設定を行うまで保持されます。
- 登録した送信先を削除するには、以下の操作を行います。

送信先一覧画面で削除したい送信先を選択 ▶ 「はい」

撮速メール®を送信する

あらかじめ設定した送信先へ、撮速メール®を送信します。なお、送信した画像はデータフォルダのフォトフォルダに保存されます。送信したメールは送信済メールとして送信BOXに保存されます。

プレビュー画面で 「撮速メール」 ▶ ~ (複数の送信先を登録している場合、送信先を選択)

Eメール作成画面が表示されます。撮影した画像が「添付ファイル」に表示されます。

※ 画面サイズが本機より小さいPHSや携帯電話に撮影画像を送信する場合は、サイズを縮小 (116ページ) してから送信してください。

●データフォルダについて（本体メモリ／microSDカード）

保存できるデータの種類

フォルダ名	表示されるデータ	アイコン	拡張子	登録できる機能*1
全て	すべてのデータ	—	—	—
フォト*2	撮影画像		.jpg	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像
画像	受信画像		.bmp、.jpeg、.jpg、 .gif、.png	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像
サウンド	メロディ		.midi、.mid (MIDI)	音声着信音、ライトメール受信音、Eメール受信音、アラーム音
			.dxm (feelsound)	
			.kmv (Myボイスメモ)	
インターネット	Webページ		.html、.htm、.xhtml、 .xhtm、.xht、.xml、 .wml、.shtml	—
名刺／予定	アドレス帳 (vCard)		.vcf	アドレス帳
	カレンダー (vCalendar)		.vcs	スケジュール、TODOリスト
テンプレート	装飾メールのテンプレート		.whm	—
その他	テキスト		.txt	—
	QRコード解析結果		.QRC	
	Java™アプリ		.jad、.jar	Java™アプリ
	種別不明なファイル		上記以外のファイル	—
	辞書ファイル		.dic	オプション辞書登録

*1：microSDカード内「.vcf」、「.vcs」、および「.jad」以外のデータは登録できません。

*2：microSDカードでは、「デジカメフォト」と表示されます。

ご注意

- 著作権のあるデータは、Eメールへの添付や編集、パソコン／microSDカードへのコピー／移動などができません。
- 本機で再生できるfeelsoundは64和音のみです（他の和音は保存のみ可）。未対応ファイルで一部再生できるものがありますが、動作を保証するものではありません。ご了承ください。

● データを再生する

待受画面で ☐ ▶ 「データフォルダ」を選択し、☐ [選択] ▶ **1.8** ~ **8.10V** (フォルダを選択) (または **9.5** [microSD] ▶ **1.8** [microSDデータ] ▶ **▶** でフォルダを選択) * ▶ データを選択し、☐ [再生]

☐ [戻る] で再生を終了します。

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。



● 画像データの再生では、画面サイズより大きなデータは、☐ で表示位置を移動できます。また、☐ 【全画面表示】を押すと再生データを全画面表示で確認することができます。画像サイズ「1280×1024」まで表示できます。

再生中の操作について

■「フォト」、「画像」データの場合は、画像データが表示されます。

以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータにより異なります。

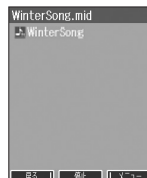
☐	全画面表示への切り替え
☐	表示位置の調節
☐ (PAGE) / ☐ (PAGE)	前/次の画像を表示



■「サウンド」データの場合は、メロディが再生されます。

以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータにより異なります。

☐	停止/再生
☐ / ☐	音量を上げる/下げる
☐ (PAGE) / ☐ (PAGE)	前/次のメロディ、または音声の再生



■「名刺」データの場合は、アドレス帳詳細画面として表示されます。



■「予定」データの場合は、スケジュール詳細画面またはTODO詳細画面として表示されます（「スケジュールを登録/編集/確認する」134ページ、「TODOを登録/編集/確認する」137ページ）。



データ再生中のメニューを使う

データ再生中に [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、再生しているデータにより異なります。

 登録	データを各機能に登録します（「データを登録する」117ページ）。
 画像編集*1	画像にテキストを入力したり、明るさや輪郭を調整することができます。編集した画像を元に戻すこともできます（「画像データを編集する」116ページ）。
 ファイル名編集	◆ ファイル名を入力し、 【確定】 データのファイル名を変更します（拡張子を含めて全角、半角共に40文字まで）。
 Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」57ページ）。
 画像変換	画像を回転させたり縮小することができます（「画像データを変換する」116ページ）。
 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり／なしを表示します。
 繰り返し再生 お買い上げ時： 「ON」	◆  「ON」 または  「OFF」 画像（GIFアニメ）やサウンドを繰り返し再生するように設定します。
 削除	◆  「はい」を押す データを削除します。
 マイオリジナルへ登録*2	本体メモリのデータを、マイオリジナルへ登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。
赤外線送信	データを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」186ページ）。
 発信	◆  または  【発信】 電話番号を選択している場合、発信を行います。
 Eメール作成／ ライトメール作成	Eメールアドレス／電話番号を選択している場合、Eメール／ライトメール作成を行います（「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」57ページ、「ライトメールを作成して送信する」64ページ）。
 URLへ接続	URLを選択している場合、URL接続を行います。

*1：撮影モードが「VGA」、「SXGA」の画像は表示しません。

*2：データフォルダのデータを選択した場合のみ表示します。

ご注意

● ファイル名には、以下の半角記号は使えません。

< > : ¥ " / ? * | , ;

● 撮影モードを「VGA」、「SXGA」で撮影した「デジカメフォトフォルダ」内のデータは、ファイル名編集を行えません。

■ 画像データを編集する

本体メモリまたはmicroSDカードに保存されている画像データやフォトデータに、テキストを入力したり画像を調整したりできます。フォトデータは、「ケータイ」モード、「壁紙」モード、「連写」モードで撮影したデータを編集できます。

データ再生中のメニューで

1 「画像編集」を押す

以下の項目から選択します。

 テキスト入力	▶ テキストを入力し、  【確定】 ▶  【文字色】を繰り返し押して、お好みの文字色を選択 ▶  で貼り付ける位置を調整し、  【OK】 文字（テキスト）に色（9色）を付けて、画像に貼り付けます（改行不可）。	
 画像調整	 明るさ	▶  【暗く】／  【明るく】で調整し、  【OK】 画像の明るさを11段階で調節します。
	 ソフト／シャープネス	▶  【ソフト】／  【シャープ】で調整し、  【OK】 画像の輪郭を11段階で調節します。
 元に戻す	▶  【はい】または  【いいえ】 編集した画像を編集前の状態に戻します。	

■ 繰り返し編集する場合

データを編集した後、 【メニュー】 ▶  「画像編集」

2 データを編集した後、 【保存】 ▶ ファイル名を入力し、 【確定】

画像編集後のデータは、「画像フォルダ」に保存されます。

お知らせ

- ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpg）を含め全角、半角共に40文字までです。
- データの編集後は、ファイル名の末尾に以下の形式が付きます。
 - ・ 「テキスト入力」で編集したデータ：ファイル名_t
 - ・ 「明るさ調整」で編集したデータ：ファイル名_b
 - ・ 「ソフト／シャープネス」で編集したデータ：ファイル名_a

■ 画像データを変換する

本体メモリまたはmicroSDカードに保存されている画像データやフォトデータを、回転させたり画像のサイズを縮小させたりできます。

データ再生中のメニューで

1 「画像変換」を押す

以下の項目から選択します。

 回転*	▶  【左に90°】／  【右に90°】で調整し、  【OK】 画像左右90°に回転します。
 縮小変換	画像を縦横それぞれ1/2に縮小変換します。

*：写真（画像）データの撮影モードが「VGA」、「SXGA」の画像の場合は表示しません。

■ 繰り返し変換する場合

データを変換した後、 【メニュー】 ▶  「画像変換」

2 データを変換した後、 【保存】 ▶ ファイル名を入力し、 【確定】

画像変換後のデータは、「画像フォルダ」に保存されます。

お知らせ

- ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpg）を含め全角、半角共に40文字までです。
- データの変換後は、ファイル名の末尾に以下の形式が付きます。
 - ・ 「回転」で編集したデータ：ファイル名_r
 - ・ 「縮小変換」で編集したデータ：ファイル名_s

● データを登録する

本体メモリのデータは本機のさまざまな機能に登録することができます。登録できる機能はデータの種類によって異なります。データフォルダのデータを各機能に登録するには、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法と、各機能からデータフォルダを呼び出してデータを選択する方法の2とおりがあります。ここでは、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法を説明します。

待受画面で

- 1 「データフォルダ」を選択し、 「選択」▶ ~ (フォルダを選択) (または 「microSD」▶ 「microSDデータ」▶ でフォルダを選択) * ▶ データを選択

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

■ 名刺／予定／その他（オプション辞書）データの場合

- 2 「メニュー」▶ 「登録」

データの種類と登録先は以下のとおりです。

データの種類		登録先	各機能からの登録
名刺		アドレス帳	53ページ
予定	スケジュール	スケジュール	139ページ
	TODO	TODO	
その他（オプション辞書）		オプション辞書	45ページ

■ その他（Jadファイル）データの場合

- 2 拡張子が「.jad」のファイルを選択し、 「選択」

上記手順を行うと、アプリケーション（Java™アプリ）がインストールされます。
Java™アプリについては、「Java™アプリについて」（179ページ）をご参照ください。

■ フォト／画像／サウンドデータの場合

- 2 「メニュー」▶ 「登録」

以下の項目から選択します。

データの種類	メニューの表示（登録先）	各機能からの登録
フォト／画像	壁紙	126ページ
	音声発信画面	
	アドレス帳画像	47ページ
	音声着信画面	126ページ
サウンド	音声着信音	122ページ
	ライトメール受信音	123ページ
	Eメール受信音	

ご注意

- microSDカードのデータは、各機能に登録することができません。

お知らせ

- 登録したデータを解除する場合は、登録先の機能から行います。

● データフォルダのメニューを使う

待受画面で ▶ 「データフォルダ」を選択し、 ▶ **【選択】** ▶ ~ (フォルダを選択) (または 「microSD」 ▶ 「microSDデータ」 ▶ ▶ フォルダを選択) * ▶ データを選択 ▶ **【メニュー】**

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、選択するフォルダにより異なります。

登録	データを各機能に登録します (「データを登録する」117ページ)。	
コピー 移動	1件 *1	▶ 「はい」 を押す データをmicroSDカードまたはデータフォルダにコピー／移動します。
	選択	▶ コピーまたは移動したいデータを選択し、 【選択】 を繰り返す ▶ 【コピー】 または 【移動】 ▶ 「はい」 複数のデータを選択して、microSDカードまたはデータフォルダにコピー／移動します。選択を解除するには、選択したデータを選択し、 【解除】 を押します。
	フォルダ	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」 フォルダ内のすべてのデータをmicroSDカードまたはデータフォルダにコピー／移動します。
ファイル名編集	▶ ファイル名 を入力し、 【確定】 データのファイル名を変更します (拡張子を含めて全角、半角共に40字まで)。	
Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します (Eメール (テキストメール／装飾メール) を作成して送信する) 57ページ)。	
詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり／なしを表示します。	
繰り返し再生 お買い上げ時：「ON」	▶ 「ON」 または 「OFF」	
	画像 (GIFアニメ) やサウンドを繰り返し再生するように設定します。	
設定	空きフォルダ容量	データフォルダまたはmicroSDカードの空き容量を円グラフで表示します*3。
	表示切替	▶ 「ON」 または 「OFF」
	お買い上げ時：「ON」	画像／フォトの表示方法を「画像付き」または「アイコン付き」に切り替えます。
削除	▶ 「1件」 、 「選択」 、または 「フォルダ」 データを削除します (「データを削除する」119ページ)。	
マイオリジナルへ登録 *2	本体メモリのデータを、マイオリジナルへ登録します (「マイオリジナルを使う」33ページ)。	
赤外線送信	データフォルダのデータを赤外線で送信します (「赤外線で送信する」186ページ)。	
microSDへ切り替え／本体メモリへ切り替え *4	▶ 「はい」 を押す データフォルダの表示を、本体メモリまたはmicroSDカードに切り替えます。	

*1 : 著作権のあるデータの場合は、表示されません。

*2 : データフォルダのデータを選択した場合のみ表示されます。

*3 : microSDカード挿入時、 **【切り替え】**を押すと、microSDカードまたはデータフォルダの空き容量表示に切り替えます。

*4 : microSDカード挿入時のみ表示されます。

ご注意

● ファイル名には、以下の半角記号は使えません。

< > : ¥ " / ? * | , ;

お知らせ

- データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」(119ページ)の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。
- コピーや移動先と同じ名前のファイルがある場合は上書きするかどうかのメッセージが表示されます。 **「はい」**を押すと、上書きされます。

● データを削除する

さまざまな方法で不要なデータを削除できます。

待受画面で ▶ **「データフォルダ」**を選択し、 **「選択」** ▶ **1.8** ~ **8.0** (フォルダを選択) (または **9.0** **「microSD」** ▶ **1.8** **「microSDデータ」** ▶ **でフォルダを選択**) * ▶ **削除したいデータを選択** ▶ **「メニュー」** ▶ **「削除」**

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

以下の項目から選択します。

1.8 1件	選択したデータを1件削除します (「各機能の情報を削除する」176ページ)。
2.8 選択	複数のデータを選択して削除します (「各機能の情報を削除する」176ページ)。
3.8 フォルダ	フォルダ内のデータすべてを削除します (「各機能の情報を削除する」176ページ)。

ご注意

- 他の機能に登録されているデータを削除しようとする、ご利用中のデータを削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。
1.8 **「はい」**を押すと、他の機能で利用中のデータも削除されます。

● microSDカードのメニューを使う

microSDカードを使用すると、プリント取扱店でデジカメプリントができる画像データや、パソコンで使用するデータ、アドレス帳などのバックアップデータを保存できます。操作を行う前に、本体にmicroSDカードが正しく装着されているか、ご確認ください。

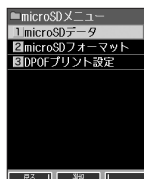
待受画面で ▶ **「データフォルダ」**を選択し、 **「選択」** ▶ **9.0** **「microSD」**

以下の項目が表示されます。

1.8 microSDデータ	全て	microSDカードに保存されているすべてのデータを表示します (デジカメフォトを除く)。
	デジカメフォト	カメラで撮影した、VGA、SXGAの画像データが保存されます。
	画像	カメラで撮影した、VGA、SXGA以外の画像データと、その他の画像データが保存されます。
	サウンド	Eメールで受信、Webページより保存した「音楽データ」が保存されます。
	インターネット	インターネット (Opera) より保存したWebページが保存されます。
	名刺/予定	アドレス帳やカレンダーのデータが保存されます。
	テンプレート	装飾メールのテンプレートが保存されます。
その他		上記以外のデータが保存されます。
2.8 microSDフォーマット	microSDカードを初期化します (「microSDカードをフォーマットする」119ページ)。	
3.8 DPOFプリント設定*	microSDカードの「デジカメフォトフォルダ」の画像データをDPOF対応プリンタやプリント取扱店でプリントする際に、プリントする画像や枚数、日付の印字指定などを設定します (「DPOFプリント設定」120ページ)。	

* : microSDカードにカメラで撮影した「VGA」、「SXGA」の画像が保存されていない場合は選択できません。

microSDカードのメニュー



microSDカードをフォーマットする

microSDカードをフォーマットします。フォーマットすると、microSDカードに保存されていたすべてのデータが消去されます。

microSDカードのメニュー画面で **2.8** **「microSDフォーマット」** ▶ **1.8** **「はい」** ▶ **暗証番号を入力**

ご注意

- 一度microSDカードのフォーマットを行うと、フォーマット前の状態に戻すことができません。フォーマットは、保存されているデータの内容を確認した上で、必要なときのみ行ってください。

● DPOFプリントを設定／解除する

DPOFは、microSDカードの「デジカメフォト」フォルダの画像データをDPOF対応プリンタやプリント取扱店でプリントする際に使用する規格です。

DPOFプリント設定を行うと、プリントする画像や枚数の指定、日付の印字指定などの簡単な設定ができます。ご使用のプリンタ、プリント取扱店がDPOFサービスに対応しているか、ご確認ください。DPOFについては、お使いのDPOF対応プリンタの取扱説明書もあわせてお読みください。

待受画面で ☐ ▶ 「データフォルダ」を選択し、☐ 「選択」 ▶  「microSD」 ▶

 「DPOFプリント設定」

以下の項目から選択します。

1.  「標準プリント」	プリントしたい画像の指定、プリント枚数、日付印字のあり／なしを設定します（「標準プリントを設定する」120ページ）。
2.  「インデックスプリント」 お買い上げ時： 「しない」	▶ 1.  「する」または2.  「しない」 すべての画像データの一覧リストをプリントするかどうかの設定をします。
3.  「設定削除」	▶ 暗証番号を入力 ▶ 1.  「はい」 DPOFプリント設定を削除します。

DPOFプリント
設定画面



標準プリントを設定する

「デジカメフォト」フォルダの画像に、プリントする枚数や日付印字のあり／なしの設定を行います。すべての画像、または選択した画像に個別の設定を行うことができます。

DPOFプリント設定画面で

■ すべての画像にプリント設定する場合

1.  「標準プリント」 ▶  「全画像」 ▶ ☐ 「選択」

以下の項目から選択します。

1.  「プリント枚数」 お買い上げ時： 「001枚」	▶ プリント枚数（000～999枚）を入力し、 ☐ 「確定」 プリントしたい枚数を入力します。 プリント枚数を「000枚」に設定すると、2.  「日付印字」の設定はできません。
2.  「日付印字」 お買い上げ時： 「なし」	▶ 1.  「あり」または2.  「なし」 プリントする写真に、日付を付けるかどうかを設定します。

2.  「完了」

3. プリント枚数の合計を確認し、☐ 「確認」

■ 画像を選択してプリント設定する場合

1.  「標準プリント」 ▶  「選択画像」 ▶ フォルダを選択し、☐ 「選択」

2. プリント設定したい画像を選択し、☐ 「選択」

以下の項目から選択します。

1.  「プリント枚数」 お買い上げ時： 「001枚」	▶ プリント枚数（000～999枚）を入力し、 ☐ 「確定」 プリントしたい枚数を入力します。 プリント枚数を「000枚」に設定すると、2.  「日付印字」の設定はできません。
2.  「日付印字」 お買い上げ時： 「なし」	▶ 1.  「あり」または2.  「なし」 プリントする写真に、日付を付けるかどうかを設定します。

3.  「戻る」

4. 手順2～3を繰り返す ▶  「メニュー」 ▶ 2.  「設定完了」

5. プリント枚数の合計を確認し、☐ 「確認」



- すでに本機でプリント設定が行われている場合、手順1で「」[スタンダードプリント]を押すと、「現在の設定を読み込みますか?」と表示されます。「はい」を選択すると、すでに設定されているDPOFの内容が継続されます。
- 画像を選択してプリント設定する場合、選択したデータには「」が表示されます。選択したデータを解除するには、すでに選択したデータを選択して「」[解除]を押します。